



海星だより

第1号 令和2年 春
広島県立大崎海星高等学校
<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp>

入学式&入寮式（4月6日）

4月6日（月）に入学式が行われ、新入生 25 名が入学しました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！また、同日には教育寮「コンパス」の入寮式も行われ、9地域から 10 名の新入生が入寮しました。司会進行は、昨年度に入寮した 2 年生の北岡さん・岩本さんが務めてくれました。

例年より規模を縮小し実施した入学式及び入寮式ではありましたが、例年と同じくらい希望に満ちた目をする新入生の姿が見られ、こちらも身が引き締まる思いでした。



入学式の様子

大崎上島学

本校では、毎年「大崎上島学」という名称の総合的な学習（探究）の時間を設定しています。「大崎上島学」とは、大崎上島を舞台に、自己の価値観を知り、社会の潮目を読み解き、自身の航路を切り拓く、「課題発見・解決型」のキャリア学習です。

4月～5月は学校が臨時休業になってしまったため、オンライン授業での学習を行いました。

1 年生：羅針盤学

最初の授業では、オリエンテーションとして先生方の自己紹介を聞くことから、自分を理解し、それを発信するというイメージを持たせる取り組みを行いました。その後、自分が好きな本や漫画の好きなセリフを探したり、「自分を漢字一文字で表すと？」という課題を行い、自己理解を深めていく活動を行っています。

2 年生：潮目学

1 年生の羅針盤学から 2 年生の潮目学へと進むに当たり、羅針盤学での学習を振り返りました。「大崎上島学」での活動の様子を写真で見直したり、「自分は〇〇だ」や「自分が大切だと思う価値観」などを 5 つ挙げたりして、2 年生での大崎上島学への活動の準備を行いました。



オンライン授業で生徒へ発問

3 年生：航界学

高校生プロジェクト（マイプロジェクト）を調べ、同じ高校生の活動を参考にし、自分のやりたいプロジェクトへの視野を広げる活動を行いました。マイプロジェクトでは、過去にも、大崎海星高校が大崎上島町商工会の依頼で製作した「島の仕事図鑑」が紹介されています。

夢☆ラボ「石川佳純選手とセッション」（4月28日）

4月28日（火）に、ロンドン・リオデジャネイロ五輪でメダルを獲得するなど、卓球日本代表として世界で活躍する石川佳純選手との交流会に参加させていただきました！

高校の臨時休業中で自宅待機する本校の生徒を含めて、全国各地の高校生が Cisco 社のシステムを利用して、石川選手への質疑応答をさせていただきました。

本校の石川選手ファンの生徒が、「Instagram で日常を上げる予定はありますか？」と質問すると、なんと石川選手から「何を上げたらいいだろう。何かアドバイスありますか？」と逆質問！生徒は大興奮しながらも、的確な(?) アドバイスを送り、とても盛り上がる一幕となりました。

大崎海星高校と公営塾「神峰学舎」で ICT 連携

緊急事態宣言が全国に拡大され、広島県内の学校で臨時休業が始まりましたが、オンライン授業やオンラインでの課題配信を進めました。

本校では、朝の SHR や授業をオンラインで実施しています。オンライン授業では、授業動画を配信したり、学習課題に取り組む中で生じた質問にオンラインで答えたり、小テストなどを実施しました。学校再開後も、授業などで活用していく予定です。

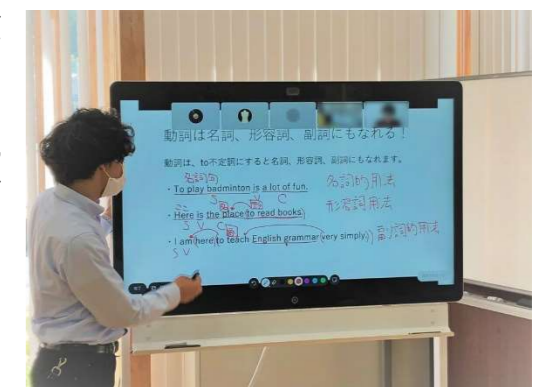


朝の SHR で一日の予定を伝える

公営塾では、教科の学び直しやスタッフの経験や知識を生かした特別講座として、「英語学び直しはじめ」などの復習講座や「哲学対話」などの自己理解ワークをオンラインで多数実施しました。

講座によっては学校の教員も特別ゲストとして参加し、勉強の話だけでなく普段はなかなか伝えられないことも発信しました！

最初のうちは慣れないオンラインでしたが、使う中で様々な可能性があることが分かりました。今後も ICT を積極的に活用していきます！



公営塾スタッフによる英語の特別講座

『英語学び直しはじめ ～動詞編～』